

優秀賞

がっこうだいすき

荒川区立第四峡田小学校一年

木村 颯花

やなぎだせんせい、はじめまして。わたしは、
一ねんせいのきむらぶつかです。

わたしは、くんちゃんとおなじように一ねんせ
いになるのが、とってもたのしみでした。くんち
ゃんは、がっこうへいくのがうれしくて、みつば
ちやこうもりに

「ぼく、がっこうへいくんだよ。」
とはなしかけました。わたしも、がっこうへい
くのがうれしくて、かぞくの人みんなに

「いってきます。」
とおおきなこえでいいました。さくらのはなやあ

おぞらにも、「きょうから、一ねんせいなんだ。」
とこころではなしかけました。

くんちゃんは、せつかくがっこうへいったのに、
べんきょうがしんぱいになって、がっこうから、
そとにとびだしてしまいました。わたしは、「くん
ちゃん、だめだよ。」とおもい、はらはらしました。
でも、わたしもおなじきもちになったことをおも
いだしました。わたしは、にゅうがくしてすぐに、
びょうきで二しゅうかんもやすんでしまいました。
そしたら、おかあさんとはなれるのがさみしくな
って、がっこうのこともしんぱいになってあさ、
なみだがでて、とまらなくなりました。

おかあさんとてをつないで、なきながらがっこ
うへいったら、こうもんにせんせいがかまっていて
くれました。そして、せんせいとてをつないで、

きょうしつへいくと、みんなが

「ふうかちゃん、おはよう。」

といてくれました。さえちゃんは、

「ふうかちゃん、いっしょにあそぼう。」

といてくれました。わたしは、とつてもうれしくつて、いつのまにか、にこにこえがおになっていました。くんちゃんとおなじです。

やなぎだせんせい、がっこうは、とつてもたのしいです。ともだちがいるからです。だいすきなほんもたくさんあるからです。一ねんせいになつて、ほんとうによかったです。